

[アセフェート粒剤]

第21904号

性 状：類白色細粒

毒 性：普通物

危 険 物：—

有効年限：3 年

包 装：1kg×12、3kg×8

スミフェート® 粒 剤

有効成分：アセフェート(PRTR・1種)……5.0%

[適用と使用方法]

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
キャベツ	アオムシ コナガ	3～6kg/10a (1株当り 1～2g)	定植時	本 剤：1回 アセフェート：2回 (#1)	植穴処理
はくさい	ヨトウムシ アブラムシ類				
ブロッコリー	ヨトウムシ	6kg/10a (1株当り 2g)		本 剤：1回 アセフェート：3回 (#1)	株元散布
だいこん	アオムシ コナガ アブラムシ類	3～4kg/10a	は種前	1回	作条散布
かぶ	アブラムシ類	4kg/10a	21日前		株元散布
なばな		6kg/10a (1株当り 2g)	定植時		土壌混和处理
きゅうり	オンシツコナジラミ アブラムシ類 アザミウマ類	3～6kg/10a (1株当り 1～2g)	定植時		作条散布 又は植穴散布
トマト	アブラムシ類 オンシツコナジラミ				
なす	アブラムシ類 オンシツコナジラミ アザミウマ類				
ごぼう	アブラムシ類	3～6kg/10a	75日前	本 剤：1回 アセフェート：2回 (#2)	株元散布
みずな		6kg/10a	定植時	1回	作条散布後 土壌混和
ばれいしょ		3～6kg/10a	植付時	本 剤：1回 アセフェート：3回 (#3)	作条散布
こまつな			は種前	1回	作条散布後 土壌混和
チンゲンサイ			定植時		
たばこ	ヨトウムシ アブラムシ類	3～6kg/10a	移植前	本 剤：1回 アセフェート：2回	作条散布後 土壌混和
きく	アブラムシ類 アザミウマ類 マメハモグリバエ	6～9kg/10a	発生初期	5回	株元散布
ばら	アブラムシ類	1株当り 1～2g			
トルコギキョウ	アザミウマ類				
ゆり	アブラムシ類				

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
りんどう	アザミウマ類	1株当たり2g	発生初期	5回	株元散布
つつじ類	ツツジゲンバイ				
芝	スジキリヨトウ シバツトガ	10kg/10a			全面散布
	タマナヤガ	5～10kg/10a			

#1：定植時の処理は1回

#2：株元散布は1回、散布は1回

#3：植付時の処理は1回、植付後は2回

効果・薬害等の注意

- 定植時に植穴処理する場合、十分に薬剤と土壌を混和する。（苗質により薬害）
- 降雨直後等土壌水分が極端に多い時の定植時植穴混和処理はさける。（薬害）
- つまみ菜・間引き菜には使用しない。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。（刺激性）
- 桑葉にかからないように注意する。（蚕毒）
- ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
- アブラバチなどを放飼する場合の使用はさける。
- 使用時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして洗眼する。
- 街路、公園等で使用する場合、使用中及び使用后（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立て、人畜に被害を及ぼさないよう注意する。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。

11頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－Aも合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- 有機リン系殺虫剤です。
- 根からの吸収により、作物全体に有効成分が行き渡って安定した効果を発揮します。
- アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミなどの吸汁性害虫と、アオムシ、コナガ、ヨトウムシといった食害性害虫の両方に防除効果を発揮します。